



# 夢に向かって

為己 遂志 躍清

R5.6.28

NO.7

文責：学校長

## 大健闘藤沢中 優勝3団体 個人戦1ペア 県大会出場は、3団体・個人4人！

一関地方中学校総合体育大会が6月17日（土）18日（日）《一部競技19日（月）》の3日間行われました。保護者の皆様温かい応援をありがとうございました。

県大会に出場する選手の皆さん、心からエールを送ります。出場おめでとう。まずは一つ目の目標を達成できたと思いますが、本当の闘いはこれからです。さらなる高みを見て挑戦し続ける生徒でいてほしいと思います。新しい景色がみられることと思います。次のステージに向けて今からスタートです。

それから部活動を引退する3年生の皆さん、お疲れさまでした。残念ながら臨んだ結果はかないませんでした。皆さんのこれまでの努力を今後の生活に活かしてほしいと思います。それはこれからの皆さんの心構え次第です。自分の進路や一人の中学生としてこれからの人生の目標を見据えることができれば、きっと今後の人生で、大きな力となることでしょう。これからの皆さんの中学校生活の一コマがすべて一人一人の将来につながります。

1分1秒を大切に時間を見無駄にすることなく生活することを願っております。応援してくださった保護者の皆様、生徒たち、ありがとうございました。心から御礼申し上げます。



### ●●県大会を決めた部や個人紹介●●

#### 団体種目

ソフトテニス男子 優勝 2年連続

ソフトボール 優勝

バレーボール男子 優勝

#### 個人種目

ソフトテニス男子 橋本 駿・千葉 史 組 優勝

佐藤 碧・千葉 悠 第3位

校長室に優勝旗が3本あります。



## 「正しく判断する力を身につける」

最近、テレビでは、一昨年の京王線でジョーカーに仮装し電車で火を放った事件、闇バイトなどで高級時計店を知らない仲間と襲う事件、母親を監禁し6歳の男児の遺体がスーツケースに入って見つかった神戸市の事件など、信じられないような若者の犯行がたくさん報道されています。それを見るたびに「この若者たちは、命の大切さがわからないのはその通りですが、「自分たちの行為の後にどうなるか考えることができなかつたのかなあ」とか「善悪の判断基準が自分だけなんだろうなあ」と考えさせられていました。

世の中には様々な考え方や価値観があり、一番正しい答えなどないのかもしれませんが、しかし、時や場に応じて「より正しく判断する力」というものは社会の中で生きていく私たちにとって絶対に必要な力だと思います。なぜなら、より「正しい判断」には、失敗のリスクを減らすことができる、自分の人生をより良い方向に導くことができる、周囲の人からの信頼を得ることができる、自分の価値を高めることができることなど、たくさんのメリットがあるからです。加えてその判断や行動を評価するのは自分ではありません。人の評価は他人がするものなのです。これから社会に出ていく子どもたちにこの判断の基準のヒントを与えるのは私たち大人です。私たちは、子どもたちにより正しい判断力を身につけさせるために、経験をもとにアドバイスや指導をしていかなければならないのです。より正しく判断できる子どもたちを育てていきたいと考えています。今後ともご協力をよろしく願います。

### 第69回 岩手県通信陸上大会の結果をお知らせします。

6月24、25日に北上総合運動公園陸上競技場で開催された全日本中学校通信陸上競技岩手県大会に本校から5名の選手が出場しました。結果についてお知らせします。

男子1年	100m	大住 勝太郎	13.31	
男子	400m	阿部 太久摩	56.42	第8位
男子	800m	千葉 太誠	2:15.28	
男子	3000m	三浦 琥亜	10:54.60	
女子	走高跳	三浦 明莉		



一関地方予選を勝ち抜いて県大会に挑戦できた選手の皆さんに拍手を送りたいと思います。

### 藤沢中学校HPをご覧ください

副校長先生が、学校の様子や通信などを市の学校HPに掲載してくれています。これまでの学校行事等写真付きで掲載しておりますので学校の様子がタイムリーでわかります。QRコードを掲載しますので、ぜひご覧ください。

学校HPはこちら↓(QRコード)

